

表 蓄電池コンピテンスクラスターの概要

クラスター名	研究テーマ	助成額	主要参加機関
InZePro (インテリジェント電池セル生産)	セル生産の生産性・柔軟性の向上／インダストリー4.0の導入による生産システムの最適化(デジタル、人工知能(AI)、バーチャル生産システムなどを活用)	約3,000万 ユーロ	ミュンヘン工科大学、カールスルーエ工科大学、ブラウンシュバイク工科大学、アーヘン工科大学
greenBatt (リサイクル/環境負荷軽減)	蓄電池の循環システム構築／効果的なリサイクル技術の研究／原料のセル生産への再利用	約3,000万 ユーロ	ブラウンシュバイク工科大学、フラウンホーファー・セラミック技術・システム研究所、アーヘン工科大学
BattNutzung (電池利用計画)	蓄電池再利用などを決めるための蓄電池の状態・反応の理解	約2,000万 ユーロ	アーヘン工科大学、ミュンヘン工科大学、フラウンホーファー・シリコン技術研究所
AQua (分析/品質保証)	蓄電池の性能・寿命・安全性向上を同時に達成するための分析および品質保証	約2,000万 ユーロ	バーデン・ビュルテンベルク州太陽エネルギー・水素研究センター(ZSW)、カールスルーエ工科大学、ミュンヘン工科大学

(出所)連邦教育・研究省発表資料を基にジェトロ作成